株式会社トーホーに「環境配慮企業支援ファンド」を活用した融資を実施

株式会社三井住友銀行(頭取:奥正之)は、日本銀行の「成長基盤強化を支援するための資金供給」の趣旨に則り組成した「環境配慮企業支援ファンド」を活用し、 株式会社トーホー(代表取締役社長:上野 裕一)に対し、融資を実施しました。

三井住友銀行では、従来より「SMBC環境配慮評価融資」に積極的に取り組んでおり、 株式会社日本総合研究所(代表取締役社長:木本 泰行)の作成した独自の評価基準に基づ いた企業の環境配慮状況を評価することで、先進的な環境配慮経営を行っている企業に対 して、積極的な支援を実施して参りました。

「環境配慮企業支援ファンド」は、従来の「SMBC環境配慮評価融資」の枠組みに、日本銀行の「成長基盤強化を支援するための資金供給」を活用することで、企業の環境配慮経営への支援、並びに日本経済の成長基盤強化への支援に、従来以上に取組むことを目的に組成したものです。

今回対象となった株式会社トーホーは、「環境保全対策の取組みと成果の状況」「環境マネジメント」の面で非常に高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を行っているとの評価となりました。

特に、①IS014001 に基づく環境マネジメントシステムを主要会社に導入し、グループ全体で環境保全活動を推進しておられる点や、②レジ袋の無料配布中止や地産地消の推進など、消費者への啓発活動を実施されている点、③本格的に参入された農業事業において、減農薬農業の推進、地産地消の実践、食品廃棄物の有効活用、「里山再生塾」の開催などに取組まれている点などが高く評価されました。

三井住友銀行では、日本銀行の「成長基盤強化を支援するための資金供給」の趣旨を踏まえ、当行のノウハウ及び情報提供力を十分に発揮できる『環境』・『中国』等の分野を中心に、引き続き企業の活動を支援して参ります。



食品スーパーでの 地産地消の推進



農業事業を営む ㈱トーホーファームの圃場



社団法人兵庫楽農生活センター にて「里山再生塾」を運営

以 上